

# 越美山地 夜叉ヶ池・三周ヶ岳・冠山・金草岳・能郷白山 山行報告

【山城】越美山地（岐阜県と福井県の県境）

【参加者】C L吉川りつ子 S L柘植秀樹 鈴木憲二 鈴木愛子（記録）

【期間】H27年 10/30（金）夜～ 11/3（月）

10/30（金）移動日（千葉⇒羽鳥 PA で仮眠）

10/31（土）夜叉ヶ池 三周ヶ岳

11/1（日）冠山 金草岳

11/2（月）雨天の為、観光（琵琶湖 長浜城 他）

11/3（火）能郷白山⇒帰葉

## PART 1：夜叉ヶ池・三周ヶ岳

【行程】 10/31（土）

羽鳥 PA 5:30 発⇒大垣 IC⇒4 1 7号⇒3 0 3号⇒池の又林道終点 登山口 7:55 着 8/10 発  
→夜叉ヶ池 9:40 着 10:00 発⇒三周ヶ岳頂上 11:05 着 11:30 発⇒池の又林道終点 登山口  
14:00 着⇒道の駅 星のふる里（テント泊）



## 【報告 夜叉ヶ池・三周ヶ岳】

10/31（土）天気 晴れ後曇り後小雨後ガス後晴れ

歩き始めは晴れていたのに、間もなく小雨になり、カッパを着る。登り始めの20分位は急坂であったが、その後はそんなにきつくなく、ブナ、カエデ等が綺麗に紅葉している中を歩く。1時間位歩くと、幽玄の滝、更に歩くと、昇竜の滝があった。竜が登って行く様に見えた。そこから先、ロープのある岩場の急登が続いた。登りきると福井県と岐阜県の県境稜線に出た。福井側に夜叉ヶ池があった。小雨がふり、ガスがかかり、池の水が風に流され、波打って白く見えた部分が龍神が動いている様に見える

神秘的、幻想的であった。



夜叉ヶ池登山口



夜叉ヶ池へ続く道



夜叉壁



夜叉ヶ池（新設された木道が残念）

泉鏡花の戯曲の「夜叉ヶ池」に出ている話で、夜叉ヶ池の麓の村で、日照りが続き、雨乞いの為に村人達に、百合さんが夜叉ヶ池に住む龍神に生贄として出されそうになり、それが嫌で自害した百合さん、鐘つき守の夫が鐘を切り落とし、百合さんの後を追って自害すると、夜叉ヶ池の水はあふれ、大洪水に見舞われた村の悲しい話しが思い出され、感慨深く池を眺めた。

池から三周ヶ岳に向かう。急坂でできなかったが、それが終わると平坦な道で、晴れなら気持の良い稜線歩きだろうに、雨、ガスで何も見えず残念であった。



ガスの中を三周ヶ岳に向かう



三周ヶ岳の山頂

歩きやすい稜線はまもなく終わり、あとは頂上まで、ひたすら笹のヤブこぎであった。頂上までの半分位の所の小ピークを過ぎたら、笹の丈がもっと高くなり、更に深いヤブこぎで大変であった。



が、足元はしっかり踏みこまれた道で、助かった。頂上は背丈の高い笹に囲まれ、天気も悪く、展望は良くなかった。

下りは往路をたどる。ヤブこぎが終わったら、雨もやみ、ガスも切れ、道の両側の斜面が見えてきた。標高1000m辺りの山の斜面の紅葉がとても綺麗であった。



眼下に夜叉ヶ池を見下す



帰路の幽玄の滝

吉川さんに教えてもらい知ったのだが、コシアブラの葉が薄い柔らかいクリーム色っぽく黄葉しているのが、何とも言えなく綺麗であった。

道の駅 星のふるりの温泉で汗を流し、そこのレストランで楽しく歓談しながら食事し、テントの中で心地よい眠りに着いた。

(記録：鈴木愛子)